

安全報告書

2026



長良川鉄道株式会社

1. ごあいさつ

日頃から、長良川鉄道をご利用いただくとともに、弊社の運営にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は、経営理念の第一に安全輸送を掲げ、法令の遵守と共に、安全・安心な鉄道輸送を心がけております。また、安全を第一に地域の公共交通として、「地域に必要とされる鉄道」、「地域に貢献する鉄道」として、地域活性化の重要な役割も果たしてまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき長良川鉄道の、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態につきまして、皆さまに公表させていただくものです。

皆さまのご意見やご感想をいただけましたら幸いです。

長良川鉄道株式会社
代表取締役社長 山下 清司

2. 安全に関する基本方針と目標

(1) 基本方針

社長、役員及び社員は、経営理念の第一は安全輸送である。このことを十分認識して職務を遂行し、輸送の安全を確保します。社長、役員及び社員等の安全に係る規範は次のとおりとします。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努める。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は、最も安全と思われる取扱いに努める。
- ⑤ 事故・災害が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全かつ適切な処置に努める。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に努める。

(2) 安全目標

『鉄道運転事故のゼロ』を目指して取り組みます。

2026年度の強調項目

運 転	意識した指差喚呼で安全確認 信号冒進等、責任事故「ゼロ」
営 業	案内等のミスによるクレーム「ゼロ」
技 術	予防整備により、設備・車両等による運行不能障害件数発生「ゼロ」

3. 安全重点実施施策【2026 年度】

ハード面及びソフト面に施策を掲げ、安全目標の達成に向けて取組めます。

(1) ハード面の重点実施施策とその取組み内容

・重点実施施策 計画的な設備投資による列車運行の安全確保

・取組み内容

国、岐阜県及び沿線自治体からの支援を得て、施設・車両の整備等を図り、保安度向上と安全性の向上を図ります。

設 備	項 目	実施箇所等
線 路	道床交換 まくらぎ更換 側溝浚渫	美濃太田～関 関～美濃白鳥 関下有知～松森
信号保安	線区集中連動化	富加～美濃太田
車 両	重要部検査3両	ナガラ300形301号車 ナガラ300形302号車 ナガラ600形601号車

(2) ソフト面の重点実施施策とその取組み内容

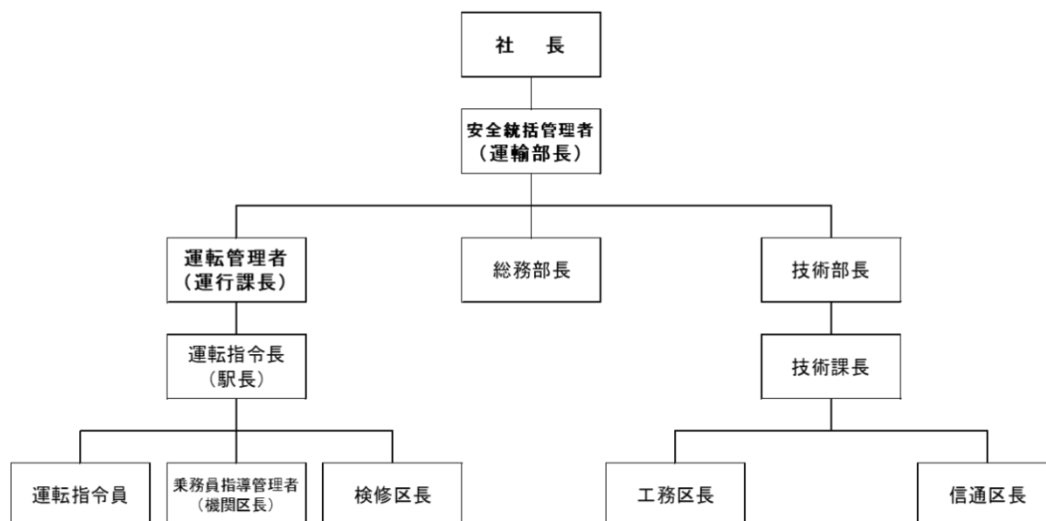
・重点実施施策 計画的な教育訓練による人材育成の実施

・取組み内容

社員の知識・技能の維持向上を図り、列車の安全輸送を遂行するため、各部門において年間計画に基づいた教育訓練を実施します。

部 門		回数	主な内容
運 輸	運転指令員	4	異常時の輸送計画・運転整理 運転実施基準の再確認
	駅係員	4	連結・解放作業の取扱い確認 運転実施基準の再確認
	運転士	6	信号故障・車両故障等の異常時における実設訓練 指差喚呼等の基本動作の再確認
	検修関係	4	車両故障時の処置・各車両機器の取扱い
技 術	工務関係	4	軌道整備の基礎教育 保線作業時における安全対策 モーターカーラッセルの取扱い
	信通関係	4	保線作業基礎教育(レールボンド・送着線の施工方法) ヒューマンエラー防止及び対策 高所作業時の安全対策

4. 安全管理体制



【責任者の役割】

社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者(運輸部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
総務部長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。
技術部長	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。
運転管理者(運行課長)	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者 (機関区長)	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。

5. 事故等の発生状況

(1) 運転事故

過去3年間の発生数は次のとおりになります。

年 度	2024	2025	2026
列車事故(衝突・脱線・火災)	0	0	0
乗客の死傷事故	0	0	0
踏切障害事故	0	0	0

(2) 輸送障害【2025年度】 ※輸送障害とは、運転事故以外で運休や30分以上の遅延が生じたものです。

内 容	件 数
設備・車両の故障等	10
降雨・台風・地震等の自然災害	13
火災・動物・倒木等による線路内支障	4
その他	4

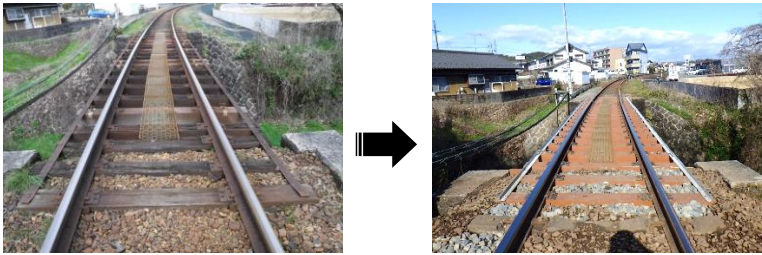
- (3) インシデント【2025年度】 ※インシデントとは、事故等が発生するおそれのある事態のことです。
発生はありません。

6. 2025年度における安全確保の取組み

ハード面及びソフト面において、安全確保に向けて取組みました。

(1) ハード面の取組みとその内容

国、岐阜県及び沿線自治体からの支援を得て、施設・車両の整備等を図り、保安度向上と安全性の向上を図りました。

設 備	項 目	実施箇所等
線 路	レール交換	関口～美並苅安 1,577m
	PC マクラギ化	関口～美並苅安 457本
	合成マクラギ化	関口～美並苅安 328本
	【レール交換・PC マクラギ化】 「交換前」 「交換後」  【合成マクラギ化】 「交換前」 「交換後」 	
設 備	項 目	実施箇所等
防 護	落石防護設備	洲原～母野
	「施工前」 「施工後」 	

設 備	項 目	実施箇所
信号保安	線区集中連動化	富加～関
	【関係機器装置】 【制御盤モニター設置】	【入換信号機設置】    
	【転てつ機交換】	
	「交換前」  「交換後」 	
設 備	項 目	購入・実施車両等
車 両	車 両 更 新 車両全般検査	ナガラ600形3次車(603号車) ナガラ300形306号車(前年度繰越分) ナガラ500形502号車(") ナガラ300形307号車・500形503号車
	【車両更新(ナガラ300形305号車をナガラ600形603号車に更新)】	
	「更新前」  「更新後」 	
	【車両全般検査】 「ナガラ500形503号」	

(2) ソフト面の取組みとその内容

社員の知識・技能の維持向上を図り、列車の安全輸送を遂行するため、社内の各部門において年間計画に基づいた教育訓練の実施及び、外部の専門的な教育機関の講習を受講しました。また警察及び県・市と連携した緊急時の対応訓練も実施しました。

① 社内における教育訓練・乗務員養成

部 門		実施日	主な内容
運 輸	運 転 指令員	6月11日	異常時模擬訓練 ・降雨時における対応方
		7月18日	郡上八幡・郡上大和駅 制御盤等の取扱い確認
		9月30日	車両故障時の対応について
		10月16日	
		12月16・17日	富加駅構内冬期対策訓練 (発条転てつ器転換方・カンテラ設置方等)
		2026年3月10～12日	代用閉そく方式「指導通信式」実設訓練
	駅係員 (運転指令 員含む)	5月20～22日	集中電子連動装置の取扱い 列車無線取扱手続の確認
		9月22・24・25日	救命処置の重要性について
		12月2～4日	電気転てつ機の取扱い方 転てつ機鎖錠金具の取扱方
		2026年3月10～12日	代用閉そく方式「指導通信式」実設訓練 ※運転士と合同で実施
	運転士	5月27～29日	伝令法実施時に伴う取扱い
		7月8～10日	車両故障時の処置 ハラスメント教育
		9月16～18日	600 形 乗降扉 半自動の取扱い 600 形 連結解放作業時の取扱い手順
		12月18～20日	列車の推進運転と退行運転時の取扱 落葉時期及び降雪・積雪時の運転扱い
		2026年1月20～22日	緊急地震速報の発令及び地震発生時の想定訓練
		3月10～12日	代用閉そく方式「指導通信式」実設訓練 ※駅係員と合同で実施
	検修関係	5月21日	冷房整備時における取扱い方の再確認
		8月20日	防護用具及び搭載用道具箱の点検と整備 熱中症予防教育
		2026年1月21日	暖房整備及びその後の状態確認

部 門		実施日	主な内容
技 術	工務関係	5月9日	分岐器検査方法の確認
		7月8日	保線作業基礎教育(軌道検測装置取扱い) 乗降場検査方法の確認
		12月12日	ラッセルモーターカーの取扱いと試運転(信通区と合同) 冬期の安全対策 線路閉鎖工事の取扱い
		2026年3月3日	チェーンソー取扱いの教育
	信通関係	4月9日	保線作業基礎教育(軌条絶縁取替) 列車見張り員等講習内規
		4月15日	危険予知活動(KY 活動) ヒューマンエラー防止及び対策
		5月2日	刈り払い機・チェーンソー取扱い教育
		6月30日	定期検査実績報告
		7月2日	熱中症予防教育
		7月4日	高所作業時の安全対策
		7月23日	盆臨時列車の対応方
		10月1日	定期検査実績報告
		12月8日	防護用具の点検整備 冬期対策(保守車両整備)
		12月12日	ラッセルモーターカーの取扱いと試運転(工務区と合同)
		2025年1月6日	定期検査実績報告
		2月26日	今年度工事の実績 来年度工事の予定確認 レールボンド・送着線の施工方法
		3月3日	チェーンソーの整備及び目立て講習
		3月31日	定期検査実績報告

【運転指令員】

異常時模擬訓練

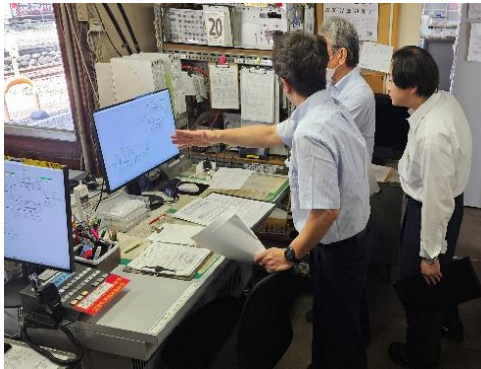


郡上八幡・郡上大和駅 制御盤等の取扱い確認



【駅係員】

集中電子連動の取扱い方



電気転てつ機・鎖錠金具の取扱い方



代用閉そく方式「指導通信式」実設訓練



【運転士】

伝令法実施時に伴う取扱い



600 形 連結・解放作業時の取扱い



列車の推進運転と退行運転時の取扱い

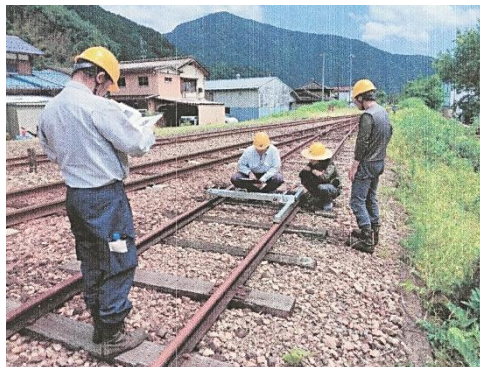


代用閉そく方式「指導通信式」実設訓練



【工務区】

軌道検測装置取扱い



ラッセルモーターカー試運転



【信通区】

チェーンソーの整備・取扱い



レールボンド・送着線の施工



② 外部教育機関の受講実績

項 目	本 社	運転士	駅係員	検修係員	工務係員	信通係員
受講講座数	0	0	0	3	2	1
受講人数	0	0	0	3	3	1

③ 県・市との合同訓練

関係機関	実施日	内 容
岐阜県 郡上土木事務所 美濃土木事務所	8月27日 "	道路管理者と、「災害時の管理の方法を定めるべき踏切道」において、災害時における当該踏切道の情報伝達方の訓練。
関 市	10月26日	

7. ご利用の皆さま・踏切を横断される皆さまへお願い

事故防止のため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 沿線には137箇所の踏切があります。そのうち、警報機のみ設置の踏切(第3種)が17箇所、警報機及び遮断機が無い踏切(第4種)が29箇所あります。
踏切を渡る時は、必ず手前で一旦停止・左右をよく見てから渡りましょう。
- ・ 踏切及び駅構内の通路では、警報機が鳴ったら渡らないでください。
- ・ 駆け込み乗車は大変危険です。時間に余裕をもってホームで列車をお待ちください。
- ・ 線路内には立ち入らないでください。

8. お問い合わせ先

安全報告書及び、当社の安全への取組みに対するご意見やご感想をお寄せください。

〒501-3881

岐阜県関市元重町74番地の1

長良川鉄道株式会社

TEL 0575-46-7420

FAX 0575-46-8540

メールアドレス <http://www.nagatetsu.co.jp/contact/>

受付時間 8:30~16:55(但し土休日及び年末年始を除く)